

令和2年4月30日

市政記者クラブ 様

熱田区区政部市民課
担当：上野（683-9470）

戸籍に関する証明書の誤交付について

このたび、熱田区証明書交付センターにおいて、下記のとおり戸籍全部事項証明書の誤交付がありましたので、ご報告いたします。

記

1 発生年月日

令和2年4月24日（金）

2 概要

- ・令和2年4月24日（金）に、Aさんからご本人を含む4件の戸籍全部事項証明書及びBさんからご本人を含む1件の戸籍全部事項証明書について、郵送による交付申請がそれぞれあった。
- ・戸籍電算システムにより、Aさんの戸籍全部事項証明書とBさんの戸籍全部事項証明書を連続して作成した際に、誤って2枚作成したBさんの戸籍全部事項証明書のうち1枚をAさんの戸籍全部事項証明書に綴じた。
- ・作成した職員とは別の職員2名が、点検作業及び封入作業を行いAさんへ送付した。
- ・4月28日（火）午後2時頃にAさんから、申請とは別のBさんの戸籍全部事項証明書がAさんの戸籍全部事項証明書とあわせて綴じられた状態で送付された旨連絡があり、誤交付が判明した。

3 漏えいした個人情報

誤交付した戸籍全部事項証明書関係者の本籍、筆頭者、氏名、生年月日

4 対応

- ・Aさんには、謝罪をした上で、あらためて戸籍全部事項証明書を作成及び送付するとともに、誤って送付したBさんの戸籍全部事項証明書の返送を依頼した。
- ・Bさんには、経緯を説明して謝罪した。

5 原因

- ・戸籍全部事項証明書を作成する際に、1件の申請ごとに確認することを怠った。
- ・作成した職員、点検する職員、封入する職員のいずれも、作成した戸籍全部事項証明書が申請されたものであるかの確認を怠った。

6 再発防止策

- ・証明書を作成する際は、必ず1件の申請ごとに確認を行うよう徹底する。
- ・証明書を作成する職員、点検する職員、封入する職員による照合の際は、出力した証明書を1枚ずつ確認し、申請されたものであるかの確認を確実にを行うよう徹底する。
- ・職員に対し本件について共有し、確認すべき事項についての徹底を図る。また、朝礼等の機会を活用し、継続した注意喚起を行い再発防止に努める。